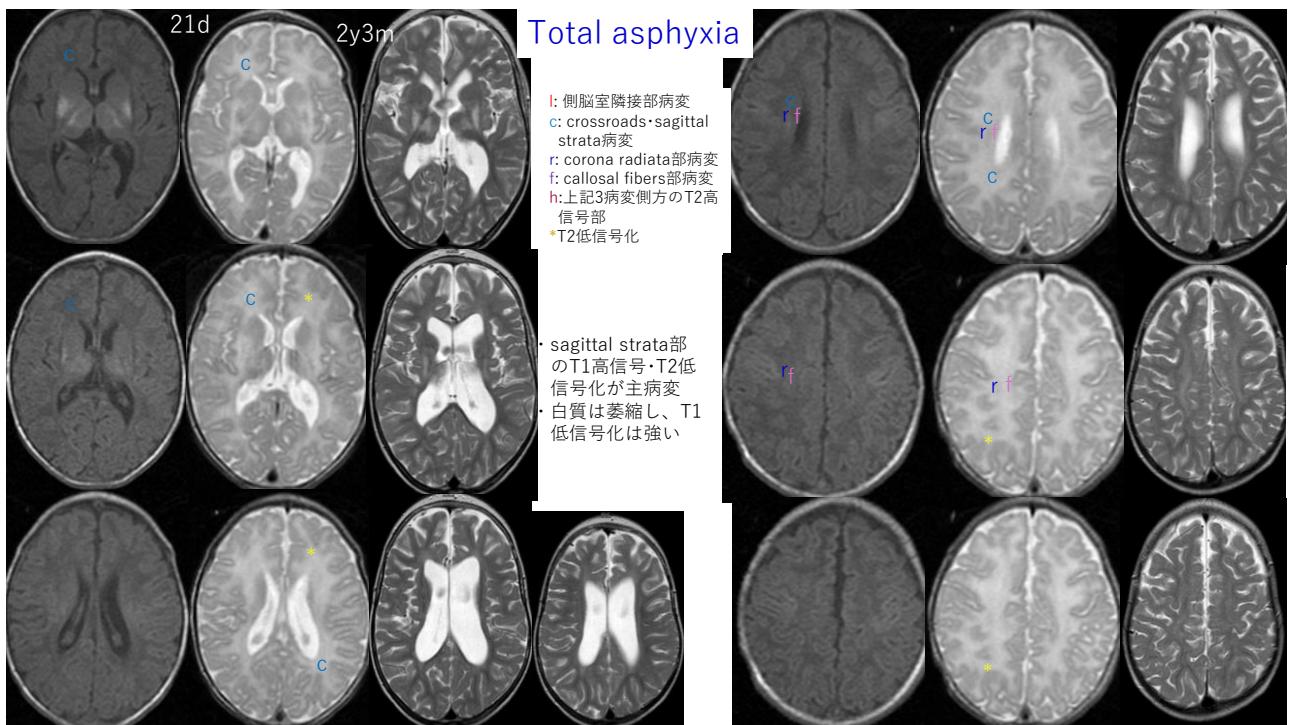
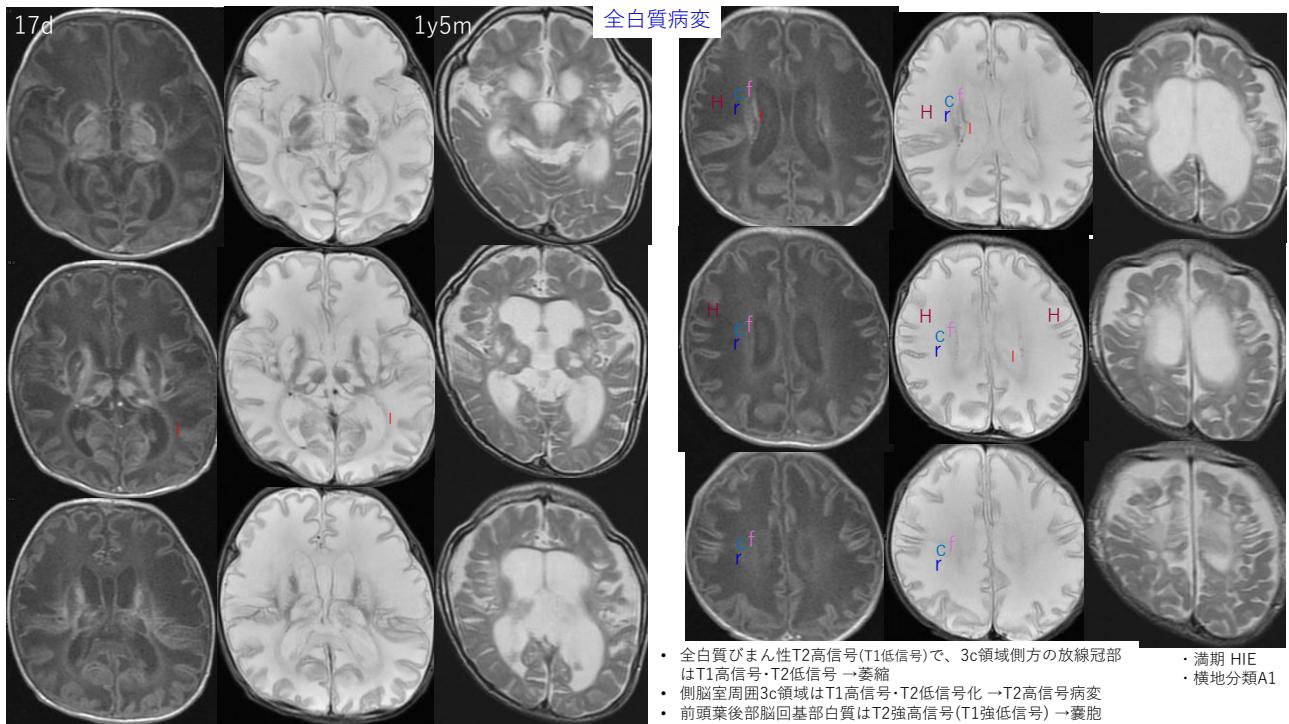




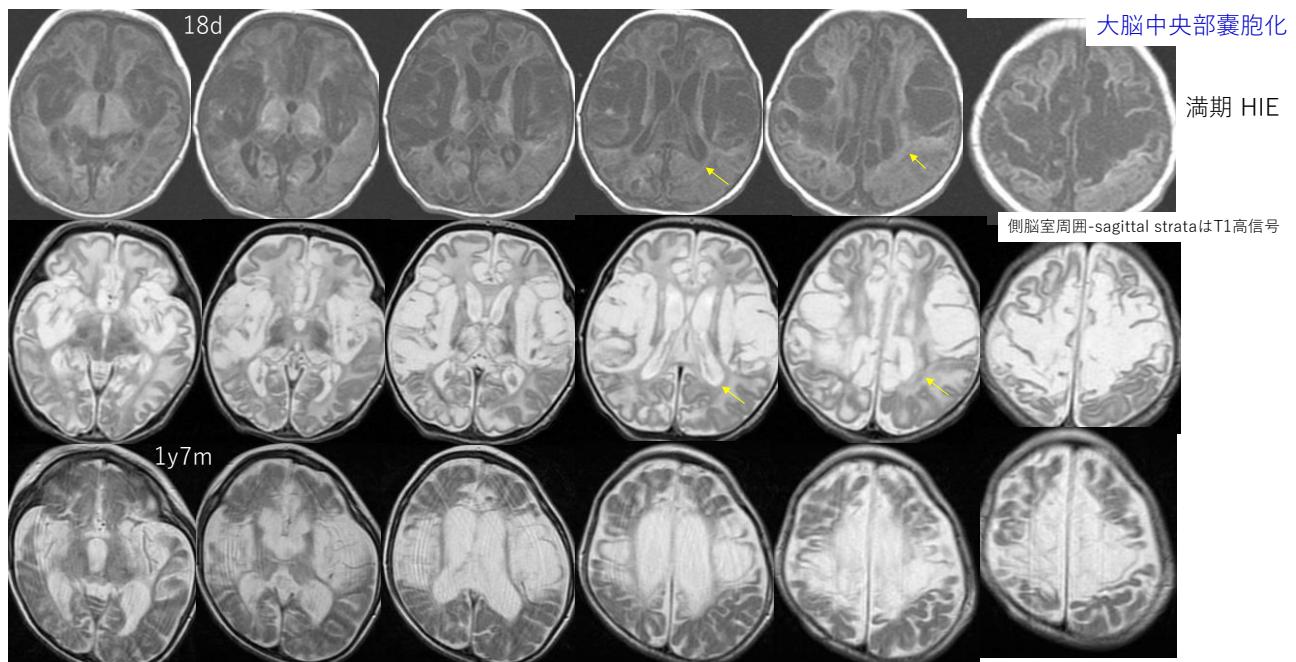
1



2

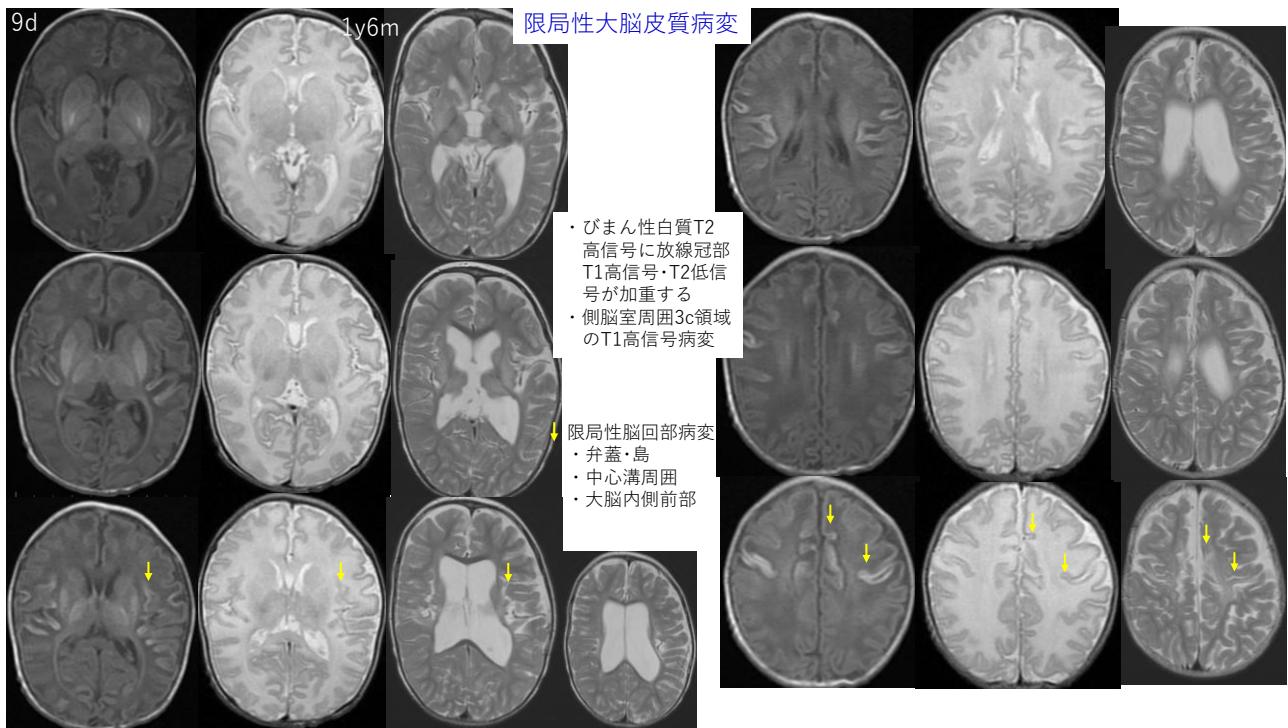


3

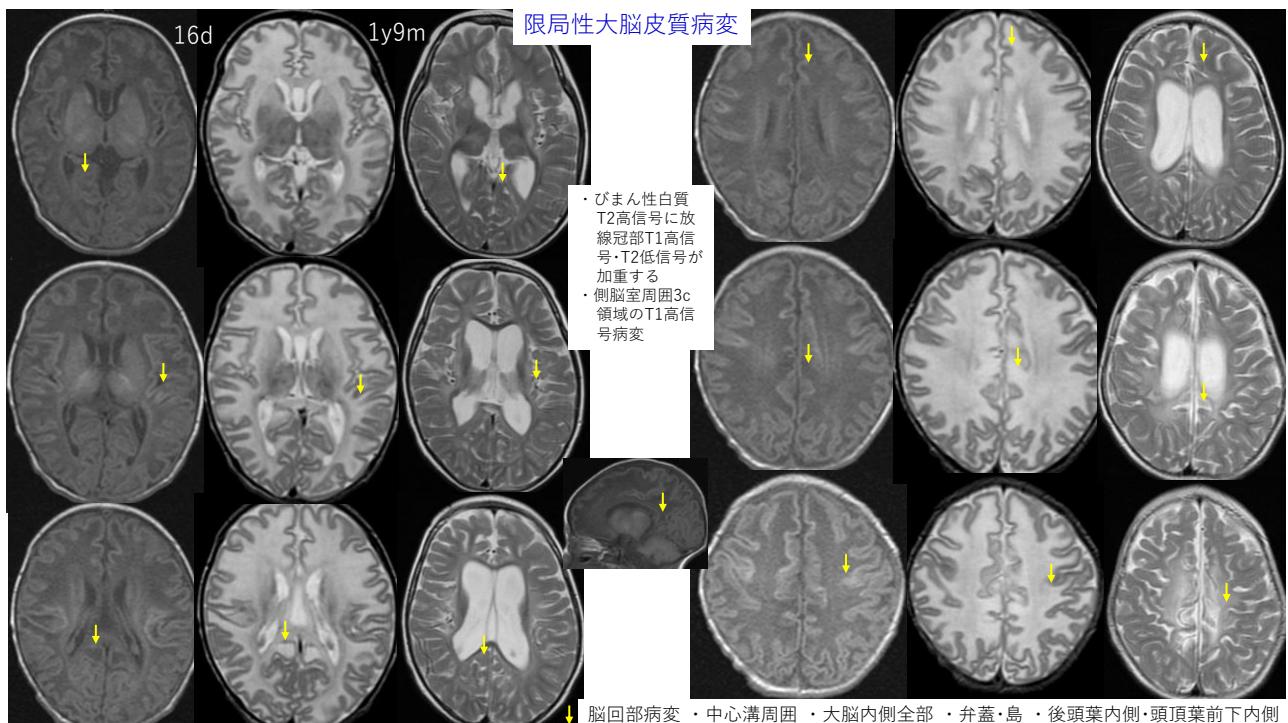


・中心溝の前後、大脳内側の前後、弁蓋部と島部、海馬周囲の脳回とその下部白質が一塊となり囊胞化する  
・側頭葉・後頭葉・頭頂葉の後部の脳回内白質はT2高信号となっている  
・側脳室周囲白質3c領域は全萎縮

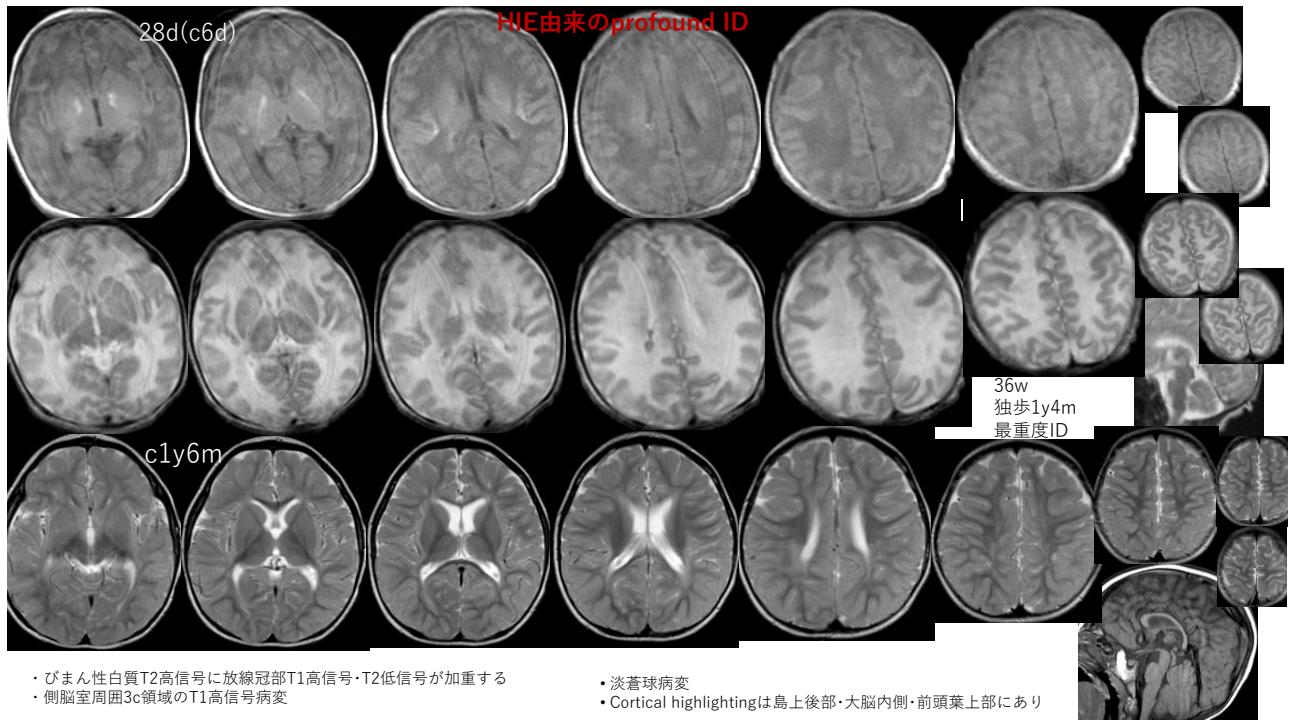
4



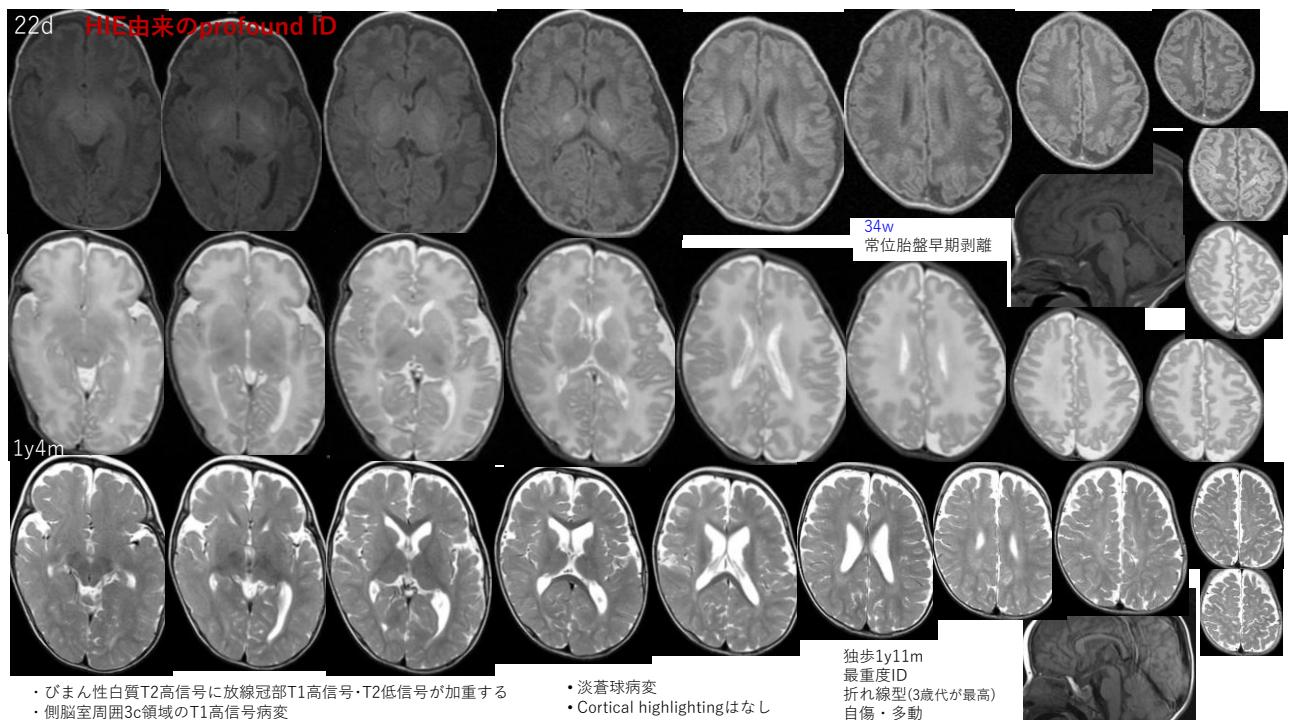
5



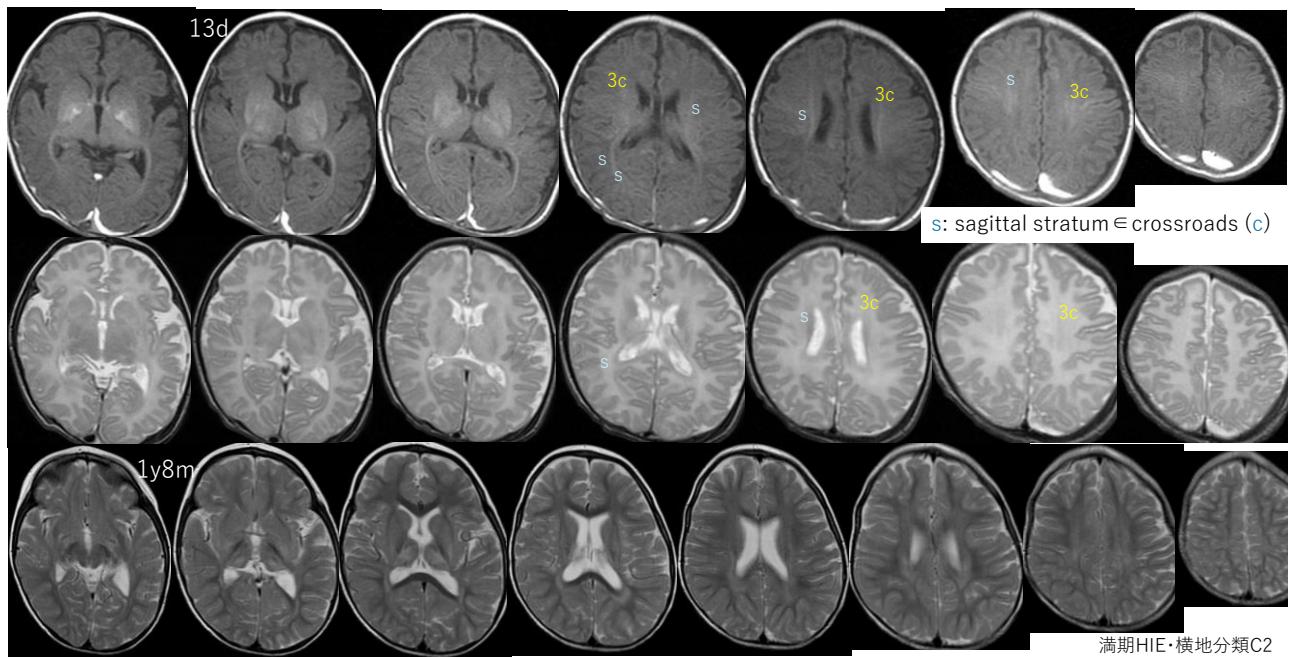
6



7



8

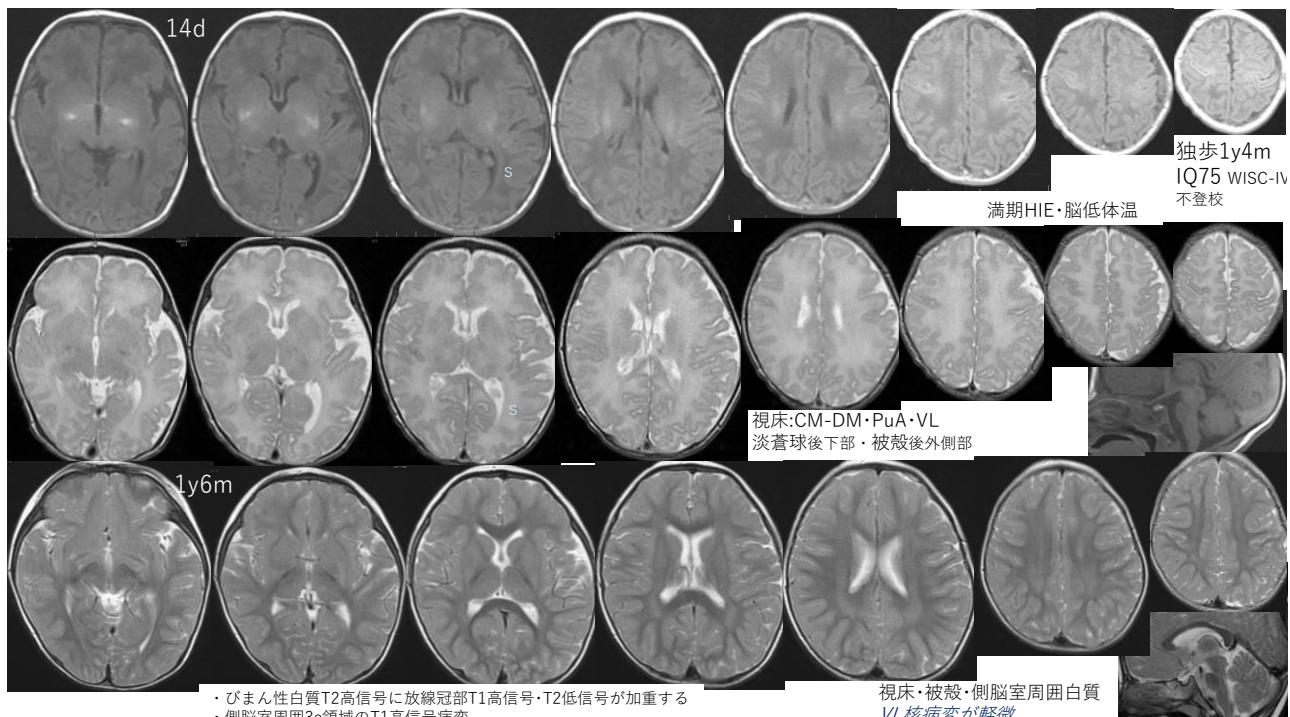


- ・びまん性白質T2高信号に放線冠部T1高信号・T2低信号が加重する
- ・側脳室周囲3c領域のT1高信号病変

視床: VL・pulvinar・CM-DM 被殼

満期HIE・横地分類C2

9



- ・びまん性白質T2高信号に放線冠部T1高信号・T2低信号が加重する
- ・側脳室周囲3c領域のT1高信号病変

視床・被殼・側脳室周囲白質  
VL核病変が軽微

10

# 周生期白質障害のまとめ

3c領域		他の白質
早産	囊胞化 ⇒萎縮 T1高信号 ⇒萎縮・T2高信号病変	無変化 T2低信号(びまん性) ⇒萎縮 T2高信号(囊胞の上流部) ⇒萎縮・T2高信号病変 無変化
動脈梗塞	T1高信号・T2低信号 ⇒萎縮・T2高信号病変	T2低信号(びまん性) ⇒萎縮 T2高信号 ⇒萎縮 T1高信号・T2低信号 ⇒萎縮・T2高信号病変
低酸素脳症	T1高信号・T2低信号 ⇒萎縮・T2高信号病変	T2高信号 ⇒萎縮 T1高信号・T2低信号 ⇒萎縮・T2高信号病変

\* T2高信号となる組織侵襲後に、萎縮と細胞成分增多が起こり、T2低信号となる